

# 平成24年度大阪府学力・学習状況調査

## 小学校第6学年

# 算数 B

### 注 意

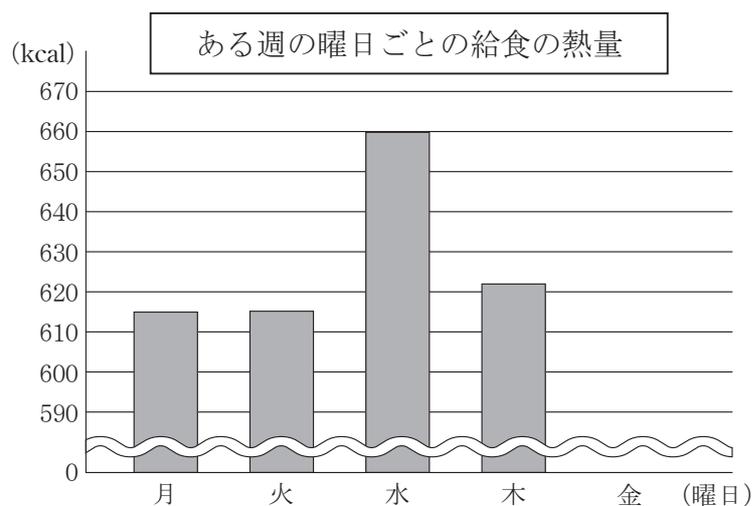
- 1 先生の合図があるまで、中を開かないでください。
- 2 算数Bの調査問題は、1 ページから10 ページまであります。
- 3 解答はすべて解答用紙③（算数B）に書きましょう。
- 4 解答は、HBまたはBの黒鉛筆（えんぴつシャープペンシルも可）を使い、  
こく、はっきりと書きましょう。また、消すときは消しゴムできれいに消しましょう。
- 5 解答を書く問題は、指示された解答らんに書きましょう。  
また、解答らんからははみださないように書きましょう。
- 6 解答用紙はオモテ、ウラがあります。
- 7 解答用紙の〔児童記入らん〕に、組、出席番号、男女を書き、  
マークらんを黒くぬりつぶしましょう。
- 8 解答時間は40分です。

1 なおさんは、学校給食のある一週間の献立こんだてを表にまとめました。学校給食の献立は小学生に必要な熱量がとれるよう考えられています。表中の kcal はキロカロリーと読み、食べ物の熱量を示す単位です。

	月曜日		火曜日		水曜日	
	献立 <small>こんだて</small>	熱量	献立 <small>こんだて</small>	熱量	献立 <small>こんだて</small>	熱量
主菜	おでん	270	かいばしらのクリームに	160	すきやきに	257
副菜	さけのごまみそかけ	95	ハムサラダ	60	いかのてんぷら	90
汁物 <small>しるもの</small>	なし		なし		すまし汁 <small>じる</small>	63
主食など	ご飯	120	パン	265	ご飯	120
	牛乳	130	牛乳	130	牛乳	130

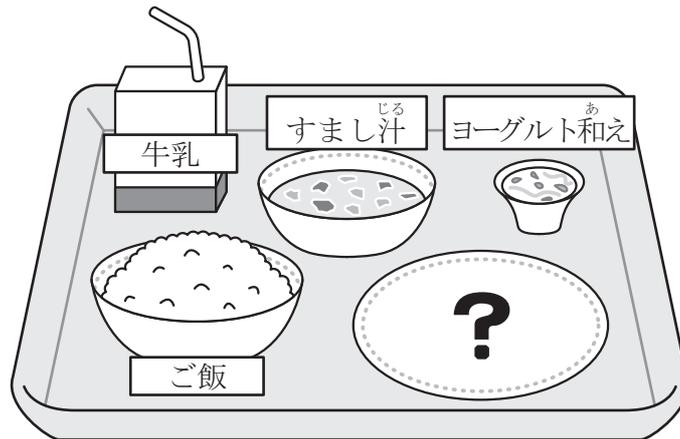
	木曜日		金曜日	
	献立 <small>こんだて</small>	熱量	献立 <small>こんだて</small>	熱量
主菜	ちんげんさい炒め <small>いた</small>	120	ロールキャベツ	300
副菜	オムレツ	107	ヨーグルト和え <small>あ</small>	45
汁物 <small>しるもの</small>	なし		わかめスープ	55
主食など	パン	265	ご飯	120
	牛乳	130	牛乳	130

(単位 kcal)

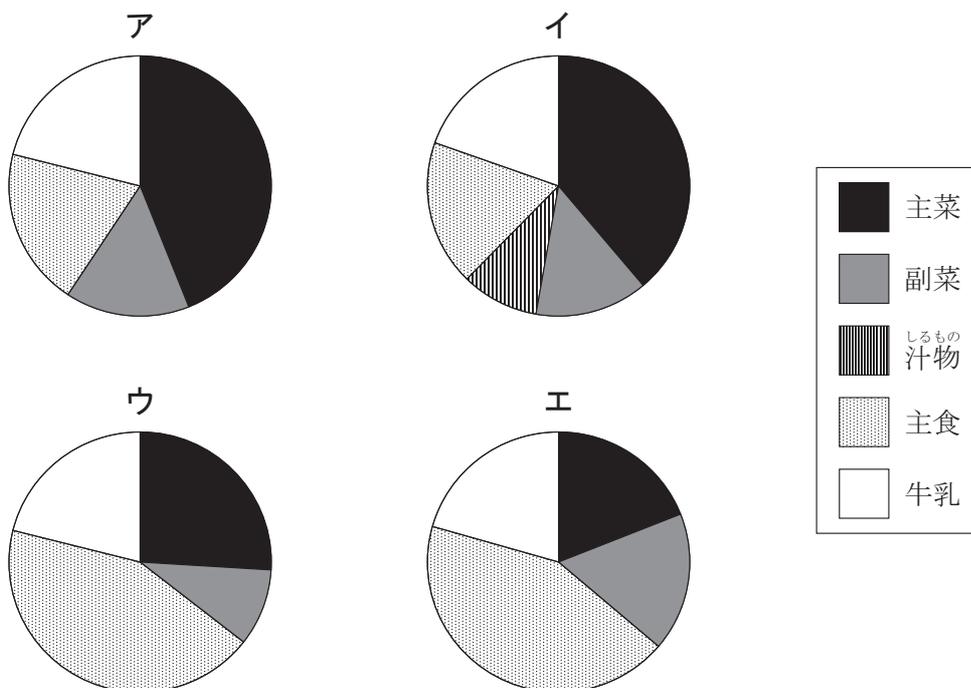


(1) 上の表から**金曜日**の給食全体の熱量を求め、解答用紙に熱量をかき、棒グラフを完成させましょう。

- (2) 来月の給食のメニューを決めようと思います。下の図の4品まで決まり、主菜を「ハンバーグ 302 kcal」「肉じゃが 126 kcal」のどちらかから選ぶことになりました。給食一食分に必要な熱量からみて適当な主菜を選びましょう。また、左の表と棒グラフからわかることをもとに計算した数値を比べ、その理由をかきましょう。



- (3) 月曜日から木曜日までの給食の熱量を主菜、副菜などに分けて割合で表したものが下の円グラフです。このうち、木曜日の給食を表す円グラフを、次のア～エのうちから1つ選び、記号で答えましょう。



- 2 図1のような たて 16 cm, 横 8 cm, 高さ 4 cm の積み木があります。図1から図2, 図2から図3のように, 右に1つ増やすごとに1段<sup>だん</sup>高くなるように積み上げます。この作業をくり返し, 6段<sup>だん</sup>まで積み上げたものが図4です。

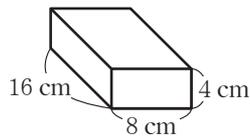


図 1

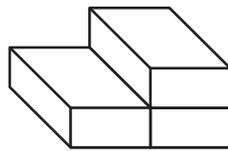


図 2

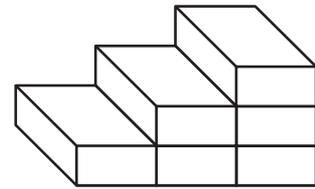


図 3

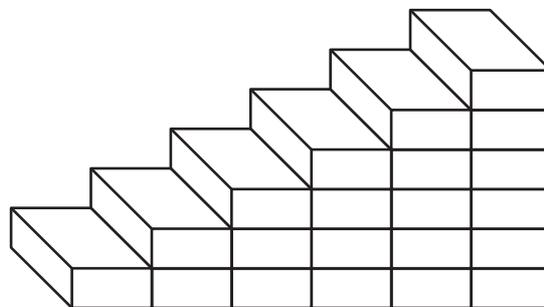


図 4

- (1) 下の図5の色をついた積み木を移動させて, 直方体を作ります。できあがった直方体のたて, 横, 高さを求めましょう。

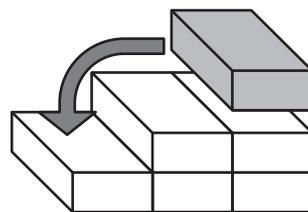
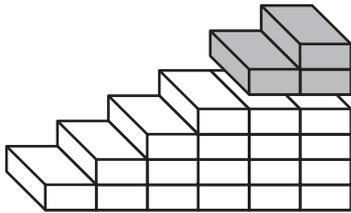


図 5

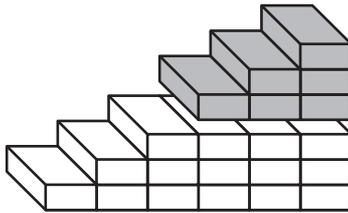
- (2) 下の図のように、色のついた部分をひとかたまりとして上下逆にひっくり返し、下側の部分に合わせて、直方体を作ります。次のア～ウの分け方のうちから、正しく直方体ができるものを1つ選び、またどんな直方体ができるかを、次のカ～クのうちから1つ選び、記号で答えましょう。

分け方

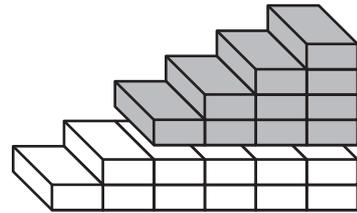
ア



イ

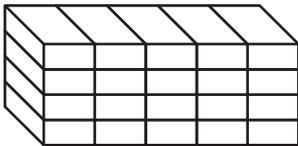


ウ

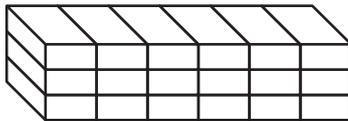


直方体

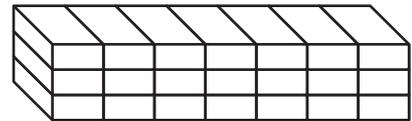
カ



キ



ク



- (3) 図1の積み木を積み上げていき、一番小さい立方体をつくる時、積み木は全部で何個いらいますか。

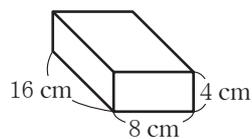
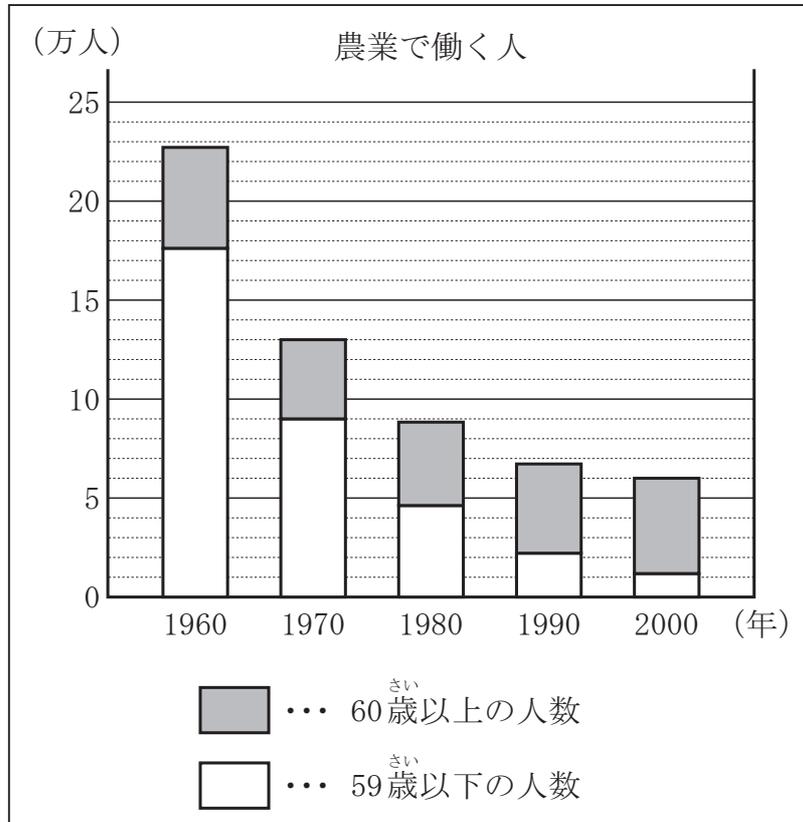


図1

3 「日本の農業」について調べたところ、下のようなグラフを見つけました。



(農林水産省ホームページによる)

(1) 上のグラフから「農業で働く人の総数」について10年ごとの減り方は、どのように変化していますか。次のア～ウのうちから、正しいものを1つ選び、記号で答えましょう。

ア 減り方は小さくなっている。

イ 減り方は大きくなっている。

ウ 減り方は変わらない。

(2) 「60歳以上さいの人数」について、左のグラフからどのようなことがわかりますか。次のア～エのうちから、正しいものを1つ選び、記号で答えましょう。

ア 少しずつ増加している。

イ 「59歳以下さいの人数」と同じくらい減少している。

ウ 「農業で働く人の総数」と同じくらい減少している。

エ 「59歳以下さいの人数」や「農業で働く人の総数」と比べて、あまり変わらない。

(3) 「農業で働く人の総数」に対する「60歳以上さいの人数」の割合の変化について、左のグラフをみて、ひろしさんは次のように言いました。

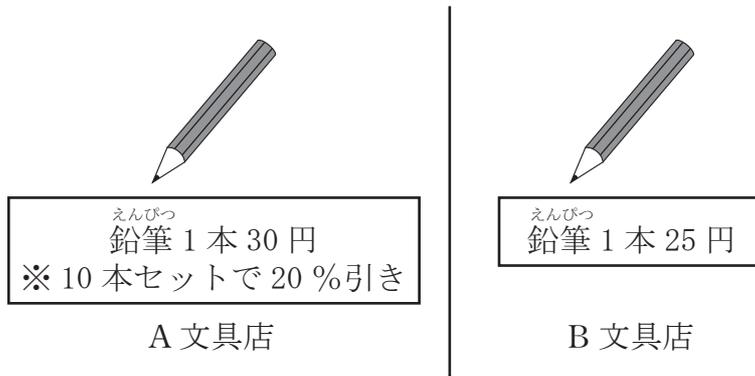
農業で働いている60歳以上さいの人数の割合はほとんど変わってないね。



ひろしさん

ひろしさんの言っていることは、正しいですか。「正しい」か「正しくない」かのどちらかを○で囲みましょう。また、その理由を言葉や式を使ってかきましょう。

4 あきこさん、かずやさんの2人は、<sup>えんぴつ</sup>鉛筆を買いに行くことになりました。学校の近くのA文具店とB文具店を見にいっところ、それぞれ次のような<sup>ねだ</sup>値札がはってありました。



A文具店の<sup>ねだ</sup>値札を見て、2人は10本セットの代金を次のように計算しました。



式  
 $300 \times 0.8$

**考え方**  
 20%引きの代金だから、10本分のねだんの80%分を求める。



式  
 $300 - 300 \times 0.2$

**考え方**  
<sup>えんぴつ</sup>鉛筆 10本買ったときのねだんは300円。そこからねだんの20%分を引いて代金を求める。

(1)  にあてはまる式として考えられるものを，次のア～エのうちから，正しいものを1つ選び，記号で答えましょう。

ア  $300 - 0.2$

イ  $300 \times 0.2$

ウ  $300 - 300 \times 0.2$

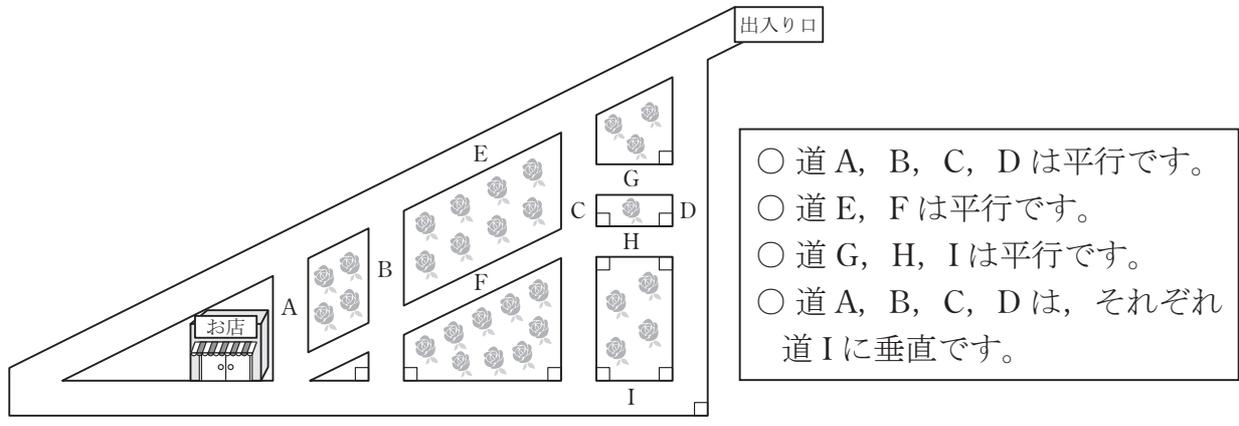
エ  $300 - 300 \times 20$

(2) A文具店での鉛筆<sup>えんぴつ</sup>の代金と本数を調べると，鉛筆<sup>えんぴつ</sup>を9本買うよりも10本セットを買うほうが安くなります。いくら安くなるでしょうか。

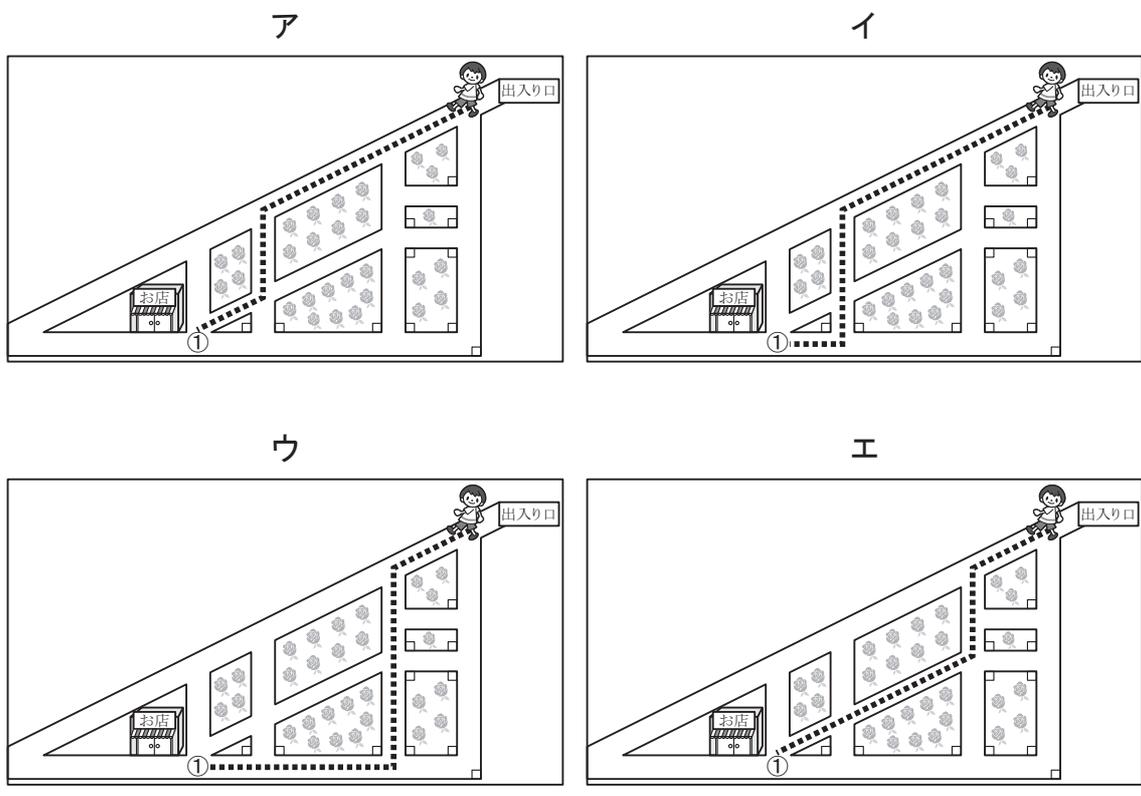
(3) あきこさんとかずやさんは鉛筆<sup>えんぴつ</sup>25本を買うことにしました。A文具店とB文具店，どちらの店のほうがいくら安くなるでしょうか。 にあてはまる店の名前と数をかきましょう。

文具店のほうが  円安くなる。

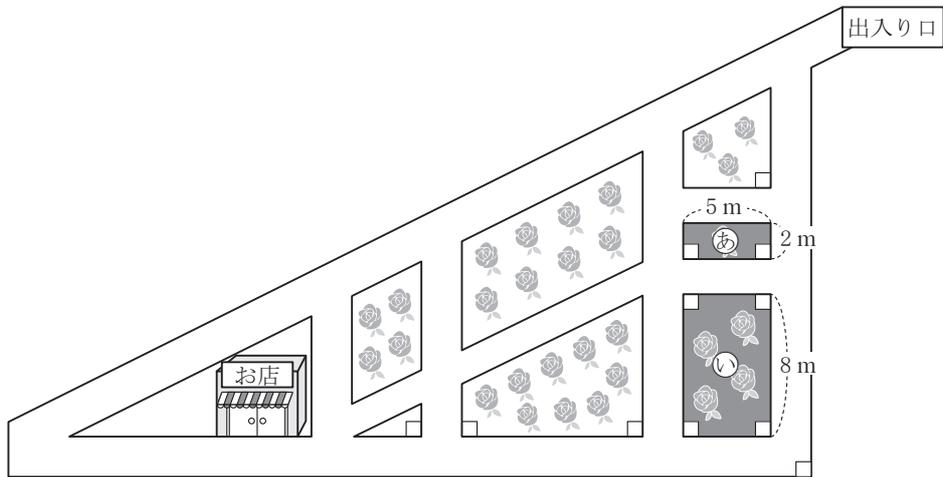
5 たけしさんは、遠足でばらの花だんがある公園に来ています。下の公園のすべての道は直線できている、幅は考えないものとします。



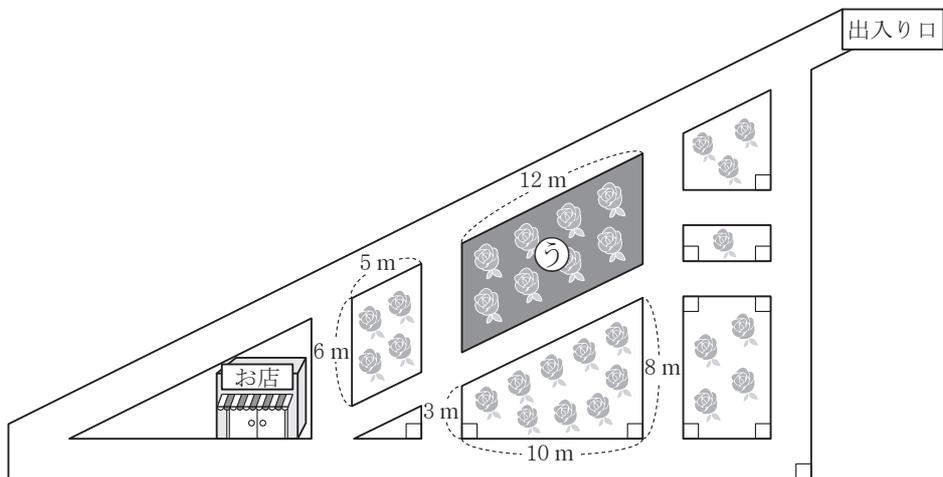
(1) たけしさんは出入口のところから、お店の前の①のところまで、行くことにしました。次の図のア～エのうちから、同じ道のりのものを2つ選び、記号で答えましょう。



- (2) ㊦の花だんには10本のばらが植えられています。同じこみぐあいで㊩の花だんにもばらが植えられているとしたら、何本になりますか。答えをかきましょう。



- (3) 「(2)のこみぐあいと同じように、㊨の花だんにばらを植えるとしたら、60本植えられるね。」と、たけしさんは言いました。なぜ60本とわかったのですか。下の図を参考に、その理由を言葉や式を使ってかきましょう。



これで，算数 B の問題は終わりです。